



義妹に いちゃめっか

〜彼氏なんかには渡さない〜

青山ペンキ



そ…
それじゃ
少しだけ
なら…

ホントに
少しだけ
だよ…
お兄ちゃん

あはッ…
お兄ちゃん

わかってるよ
美来…

あ..ん

いつの間に
こんなに
熟れて…

ああん…
お兄ちゃん
だ…だめエ!!
触るだけに
言ったのに



おん

おん

おん



美来…
次は兄ちゃんのを頼むよ



こうしたほうが
感じるだろ？

あはア……



太くて
おいしいよオ



アッアン
お兄ちゃんのを
チ○ポを
舐めちゃう
なんて……



美来
兄ちゃんの
言う通りに
して…早く!!



ダメエ…
そんなことを
しちゃ
いけないよオ

じゃあそれを
美来のアソコに
入れてくれ…
お…俺もう
我慢が…



あ…そこ
感じ
ちやう!!

あつああく〜つ!!
お…お兄ちゃん

うおオ：スゲえ
美来のオマ○コに
俺のチ○ポが
入ってるぞ：！！

アハクン：：
お兄ちゃんの
チ○ポ：：
き：：気持ち
いいくっつ！！

アアッ：
アアッ：
アアッ：

ハアアッ：：
腰が勝手に
動いちゃうよ

お兄ちゃんも
下から美来の
オマ○コを
突いてエ！！

ハアハア…
こうかい？

ず
ぶ
ぶ
ず
ぶ
ぶ

ああッ…
いついい!!

も…もつとオ
突いて!!

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

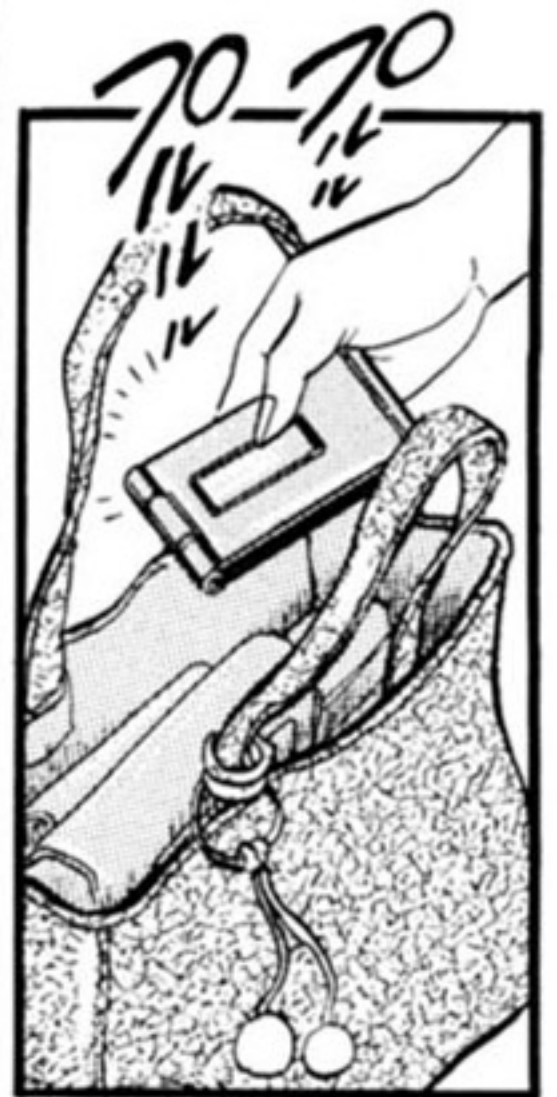
ハアアッ
美来!!
兄ちゃんは
イキそうだ…

ア
ア
ア
ア
ア

ううッ…
美来う…!!

ニ
ニ
ニ
ニ
ニ

ああくん
イって…
私の中に
いっはい出して



モシモシ…美来
さっきはごめんよ
疑ったりしてさ…
俺どうにか
してたんだ…

雄太くん

どうしても
謝りたいから
今から会って
くれないか？

え…!!
う…うん いいよ
今どこ…?

美来ん家の
玄関前だよ

エエッ
…!!?

あれ…?
ドアに鍵が
かかって
ないや…

あつ…雄太くん
だめ…!!
開けないで!!





美来：
そ…その
格好は…



だから開けないでと
言ったのに……



誰なんだよ
その男は!?

どうした
んだ？
美来…